

# 高校入試の現状と将来!

本日、新聞に「県立高校入試Ⅰ期選抜志願状況」が公表されました。高校や学科によって倍率は様々で、若松商業の会計ビジネス科は2.69倍とすごい倍率ですが、定数を割って1倍以下の学校もあります。本校は12名が志願しています。今まで、願書等の書き方や面接・作文の指導を計画的に行い、各自が精一杯頑張ってきましたので、全員が内定となってほしいと願っています。

なお、私立高校については、ザベリオ高校や会津北嶺高校、仁愛高校、尚志高校を受験していますが、会津の私立は受験者全員が合格しています。(尚志高は明日発表です)

さて、現在の中学1年生が受ける2020年度以降の入学選抜が新しい入試制度になるようです。現在の制度では、合格内定者が3学期の早い段階で受験勉強を終え、学習意欲を保つのが難しいという問題があります。そこで新制度では、今のⅠ期・Ⅱ期を統合して3月4日に「前期選抜」を行い、Ⅲ期選抜を「後期選抜」とする2段階選抜となります。前期選抜は、1校で自己推薦型の「特色選抜」と学力重視の「一般選抜」の受験が可能となり、学力検査が全員に課されます。生徒はどちらか又は両方に出願でき、異なる学科も受けられるようです。今後さらに詳しい内容が決定されることでしょう。

複数校を受験する機会の提供や個性を評価しようと平成15年度入試から導入された今の制度も、学力向上や様々な理由により新しいものになっていきます。新鶴中学校は「15の春は泣かせない!」を絶対命題として、一人一人の進路希望実現を果たすべく頑張っています。



## 【ブックトーク「君たちはどう生きるか」】

先日の朝の会で、今話題になっている「君たちはどう生きるか」(吉野源三郎著)を紹介しました。1937年に書かれた本で、時代背景が色濃く感じられますが、中学2年(15歳)のコペル君の精神的成長に託して著者が語り伝えようとしたメッセージが心に迫ってきて、読む価値を強く感じました。

最近では手に取ってもらえるように漫画にもなっているとのこと。ライトノベルも結構ですが、こうした人生哲学を感じさせる作品や純文学にも目を向けてほしいと思います。まず、お父さん、お母さんが「背で教える」ように読んでいただけたら最高なのですが、いかがでしょうか…。

## 2月の主な予定

- 2月1日(木) 県立Ⅰ期入試選抜 ノー部活デー
- 2日(金) 県立Ⅰ期(若商、会工の一部学科)
- 5日(月) PTA専門・学年・常任委員会
- 6日(火) 諸会費集金日 Ⅰ期内定通知
- 7日(水) 生徒会専門委員会
- 9日(金) 朝の会 ノー部活デー  
1、2年テスト前職員室入室禁止
- 12日(月) 建国記念の日振替休日
- 14日(水) 生徒会総会議案書審議
- 16日(金) 1・2年期末テスト(1日目)  
3年保護者会 式歌練習
- 19日(月) 1・2年期末テスト(2日目)
- 21日(水) 新入生説明会
- 22日(木) PTA役員会
- 23日(金) 生徒会総会 ノー部活デー
- 27日(火) 人権教室(1年)
- 28日(水) 卒業式予行  
町連P役員会・会計監査

## 県学力調査結果より

先日、新聞にも掲載されましたが、11月上旬に行った「福島県学力調査」の結果が届きました。現在、その結果を分析し、生徒の実態を明らかにするとともに、課題を解決して学力向上を図るために、私たち教師がどう指導を改善しなければならないか対策を検討しています。

国語と英語は目標値を上回りました。県との比較では英語が大きく上回り、数学・理科はほんの少し下です。生活・学習意識調査によると、2年生は勉強時間も一定程度確保され、TVやゲーム等の時間も比較的少ないようです。よく頑張っていることが見て取れます。今後さらに分析が進めば、学校の対策等お知らせできると思います。

今後は、学校は校内の授業改善を進め、保護者が家庭学習の充実に協力いただき、生徒がより一層頑張るよう励まし、1年後に迫った進路選択への準備を確実にしていきたいと思えます。